

・ 指数関数を含む関数の最大・最小

(例1) 関数  $y = 4^x - 2^{x+1} - 1$  ( $x \leq 2$ ) の最大値と最小値を求めよ。

また、そのときの  $x$  の値を求めよ。

point

$$a^x = t \text{ とおき換え}$$

→ おき換えた文字の範囲に注意

$$y = 4^x - 2^{x+1} - 1 = (2^x)^2 - 2 \cdot 2^x - 1$$

ここで、 $2^x = t$  とおくと、 $x \leq 2$  より

$$0 < t \leq 4$$

$y$  は

$$y = t^2 - 2t - 1 = (t-1)^2 - 2$$

と表せる。

ゆえに

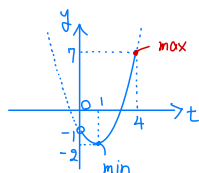
$$t = 4 \text{ のとき最大値 } 7$$

$$t = 1 \text{ のとき最小値 } -2$$

$2^x = t$  であるから

$$x = 2 \text{ のとき最大値 } 7$$

$$x = 0 \text{ のとき最小値 } -2 //$$



(例2) 関数  $y = 4^x + 4^{-x} - (2^x + 2^{-x})$  の最小値を求めよ。

また、そのときの  $x$  の値を求めよ。

point

$$a^x + a^{-x} = t \text{ とおき換え}$$

→ おき換えた文字の範囲に注意

$$y = 4^x + 4^{-x} - (2^x + 2^{-x})$$

$$= (2^x)^2 + (2^{-x})^2 - (2^x + 2^{-x})$$

$$= (2^x + 2^{-x})^2 - 2 \cdot 2^x \cdot 2^{-x} - (2^x + 2^{-x}) \quad \leftarrow x^2 + y^2 = (x+y)^2 - 2xy$$

$$= (2^x + 2^{-x})^2 - (2^x + 2^{-x}) - 2$$

ここで、 $2^x + 2^{-x} = t$  とおくと、 $2^x > 0$ 、 $2^{-x} > 0$  であるから

$$2^x + 2^{-x} \geq 2\sqrt{2^x \cdot 2^{-x}} \quad \leftarrow \text{相加・相乗平均}$$

$$= 2$$

よって

$$t \geq 2$$

また、等号は

$$2^x = 2^{-x} \quad \text{つまり} \quad x = 0$$

のとき成り立つ。

$y$  は

$$y = t^2 - t - 2 = (t - \frac{1}{2})^2 - \frac{9}{4}$$

と表せる。

ゆえに

$$t = 2 \text{ のとき最小値 } 0$$

したがって

$$x = 0 \text{ のとき最小値 } 0 //$$

